

地域活動などで表彰

今月の"きらりッ☆輝いた人"

●菊池建さん(中川字大中斉):「岩手県農林水産業表彰」受賞

●鈴木洋さん、悦子さん(沖田字久子沢):「意欲ある担い手賞林業部門」受賞

菊池さんは、平成元年から県造林事業協同組合千厩支部長、また県造林事業組合組合理事として、同組合の運営に尽力してきました。また、昭和44年からは県有林看守員として、46年からは県森林保全巡視員として林業の振興・発展に寄与されました。

鈴木さん夫妻は、東京からUターン後平成4年から木炭生産に取り組み、大量窯による生産合理化と品質向上を図り、また県産木炭の需要拡大のため、燃料以外の新しい用途として炭グッズなどの作成やホームページの開設など、地域の先導的役割を担っています。

●金野信男さん(大原字松井):「環境大臣表彰(生活環境改善事業功労者)」受賞

金野さんは昭和37年、下内野公衆衛生組合副組合長に就任。以来、同組合長、旧大東町公衆衛生組合連合会長などを歴任し、多年にわたり地域の公衆衛生事業・活動の推進に貢献してきました。



写真左から菊池建さん、鈴木さん、金野さん、菊池王則さん

●菊池王則さん(摺沢字沼田):中尊寺菊まつり菊花展「中尊寺賞首賞(三輪の部特選)」受賞

菊池さんは、今年20回目を迎えた中尊寺菊まつりの菊花展において、全体の1等に当たる「中尊寺賞首賞」を受賞されました。第2回から毎年出品され、特選は幾度も受賞されていましたが「賞首賞」は初の受賞です。



活発な意見が出された女性フォーラム会場

地域づくりについての意見を交わす 女性フォーラム2005

第10回大東町女性フォーラム2005が11月23日、室蓬ホールで行われました。当日は、大東地域の各種女性団体会員など約450人が参加し、コーラスチーム「クローバー」の菊池成子さん、金野良子さん、小山聖子さんによる「歌声は心の語りひびき合い」と題した歌の公演や、摺沢白菊会(佐藤千代会長)と大東町婦人消防協力隊連絡協議会(佐山克子会長)の活動事例発表などが行われました。参加者の皆さんからは、地域防災に関することや多世代家族についての意見が出され、女性および女性団体などの地域における役割や活動のあり方などについて理解を深めていました。



ミニ・サンタからプレゼントをもらっ子供たち

今年も図書館からよい子への"プレゼント" ホワイト・クリスマスフェスティバル

2005ホワイト・クリスマスフェスティバルが12月4日、大東勤労青少年ホームで開催されました。110人の子どもや親が参加し、絵本の読み語り(スライドシアター)やエプロンの上で劇を行うエプロンシアター、人形劇など趣向を凝らした出し物が行われ、歌ったり、体を動かしたりと、子どもも大人も一緒になって楽しみました。また最後には、かわいらしい「ミニ・サンタクロース」から子どもたちへプレゼントが配られ、みんな大喜びの様子でした。

千 厩



お茶を差し出す園児も、いただくおじいさんも緊張気味

老人クラブと千厩保育園児がお手前披露とゲームで交流会

大平 老人クラブ(千葉英一郎会長・会員52人)と宝築老人クラブ(藤野福男会長・会員65人)、千厩保育園(菊地節子園長・園児107人)のもも組27人の園児は11月25日、千厩老人福祉センターを会場に交流会を開きました。園児は、毎月けいこしているお手前を披露。始めは緊張していたお年寄りも園児もじゃんけんゲームなどですっかり打ち解け、楽しい時間を過ごしました。



の威勢よくオーブニングを飾った本町婦人会

年末恒例の華やかな舞台チャリティーショー開催

千厩地区婦人会(藤野宣子会長)は12月4日、千厩勤労福祉センターで「千厩地区婦人会チャリティーショー」を開きました。同舞台は今年で18回目を数え、女性団体やグループなどが毎年趣向を凝らした出し物を披露しています。約450人の観客は、歌や踊り、演奏、テレビ番組をコメディ化した「大奥華の宴」などバラエティーに富んだ公演を楽しみました。入場券の益金は、千厩町社会福祉協議会と同千厩支部、市の3カ所に寄付されました。

民話と方言で心温か講演 腹の底から笑って元気に

奥玉地区福祉講演会(千厩町社会福祉協議会奥玉支部、奥玉公民館主催)は12月2日、「ふるさとことばは心をつなぐ」をテーマに遠野民話の語り部・細越雅子さんを講師に迎えて奥玉公民館で開かれました。細越さんは、遠野地方に語り継がれる『背あみたがり(=怠け者)』などの民話3話をユーモアたっぷりに熱弁。出席した約80人の市民は、方言の持つ優しさや温かさに触れ、明るい笑顔にあふれていました。



巧みな話術で聴衆を魅了した語り部細越さん(中央)

元気に長生きしてね。 保育園児が千寿荘訪問

特別養護老人ホーム千寿荘(菅原傳介所長・入所者80人)に入所する皆さんは12月7日、小梨保育園(菅野昭子園長・園児53人)の慰問を受けました。入所者の皆さんは、ステージで一生懸命に踊る園児たちに目を細めていました。園児が「元気に長生きしてください」と声を掛けると、入所者を代表して金野カホルさん(92歳)が「風邪をひかないように元気に遊んでください」とお礼の言葉を述べました。



軽快なリズムに合わせてダンスを披露する園児